

令和6年度事業報告

社会福祉法人石鳥谷会

特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型）

特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット型）

いしどりや荘短期入所生活介護

いしどりや荘デイサービスセンター

いしどりや荘居宅介護支援事業所

グループホームいしどりや荘

小規模多機能ホームほしめぐり



社会福祉法人石鳥谷会事業報告

I、法人全般の事業実績

本年度は、「加算算定による収益確保」「生産性の向上」「身体的機能の維持・改善」に重点を置いて取り組んできた。

収益確保においては、各種加算の算定条件について理解を深め可能な限りの加算を算定したほか、契約病院との連携強化により看取り介護の復活に漕ぎつけることができた。

生産性の向上については、全事業所において生産性向上委員会を立ち上げ居宅介護支援部門以外では順調に売り上げを伸ばすことができた。

特養は従来型は目標の95%をクリアし、ユニット型及び短期も目標を若干下回ったものの、ほぼ目標に近い数字となった。デイは目標達成率105%に達し、稼働率としては昨年度の82%を5ポイント以上上回る87.3%まで上げることができた。居宅介護支援においては、80件の目標に対して62件と5年連続での目標未達となってしまった。グループホームでは、目標を達成しており、例年通り満床に近い状態を維持出来た。小規模多機能ホームでは、平均登録者目標26名を目指していたが24.3名に留まった。しかし、前年よりは利用率で5%、収益率で4%伸ばすことができた。

身体的機能の維持・改善については、事業所ごとに各種加算の新規算定やLIFE等を利用するなどの取り組みを行ってきた。特に介護度の把握がしやすい特養部門での取組結果は顕著で、従来型・ユニット型ともに介護度の改善がみられ、両施設合算で年度初めの平均介護度3.97が3.92まで改善された。

収入面において、特別養護老人ホームで0.4%、デイサービスで11.0%、グループホームが2.8%、小規模多機能ホームで3.8%伸び、居宅介護支援でマイナスの14.1%となってしまった。全体では1.6%の増収となったものの、光熱費、燃料費、給食費の高騰が続き支出も1.7%増えてしまい26百万円の赤字額の計上となってしまった。6年連続の赤字計上となってしまったが、収入自体は延びてきており、次年度以降の黒字化は、給食費の改定を始めとした介護報酬の抜本的見直しに頼らざるを得ない状況である。

理事会、評議員会、監事監査等の事業概要

月 日	出席者数	事 業 の 内 容
5月22日	2	令和5年度事業報告監事監査
5月23日	2	令和5年度決算報告監事監査
6月6日	8	第1回理事会開催（主な議決事項：業務報告、監査報告、令和5年度事業報告、同決算承認、第1次補正予算、社会福祉充実残額算出、定時評議委員会招集事項）
6月21日	10	第1回評議員会開催（主な議決事項：令和5年度事業報告、同決算承認、第1次補正予算）
9月9日	2	令和6年度第1四半期監事出納監査
9月18日	8	第2回理事会開催（主な議決事項：業務報告、監査報告、運営規程の一部改正）
11月18日	2	令和6年度上半期監事事業監査
11月19日	2	令和6年度第2四半期監事出納監査
12月13日	8	第3回理事会開催（主な議決事項：業務報告、監査報告、外国人留学生奨学金給付規程の制定、第2次補正予算、第2回評議員会招集事項）
12月23日	10	第2回評議員会開催（主な議決事項：第2次補正予算）
2月24日	2	令和6年度第3四半期監事出納監査
3月17日	8	第6回理事会開催（主な議決事項：業務報告、監査報告、就業規則の一部改正、給与規程の一部改正、旅費及び費用弁償規程の一部改正、役員等の賠償責任補償契約、令和7年度事業計画、同予算、第3次補正予算、第3回評議員会招集事項）
3月26日	10	第3回評議員会開催（主な議決事項：令和7年度事業計画、同予算、第3次補正予算）

経営検討会の概要

月 日	検 討 内 容
4月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス推進方針・セクシャルハラスメント対策方針、職場における妊娠・出産・育児・介護休業等に関するハラスメント対策方針、パワーハラスメント対策方針について ・地域貢献事業について ・事業報告について ・生産性向上について ・各部署連絡事項等について
5月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・いわてリハビリテーション学院施設見学について ・中期行動計画進捗について ・生産性向上委員会について ・各部署連絡事項等について
6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生イベントについて ・いわてリハビリテーション学院施設見学について ・生産性向上について ・各部署連絡事項等について
7月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックについて ・理事長面談の実施方法について ・個人情報保護規程研修について ・生産性向上について ・各部署連絡事項等について
8月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・9月定期健康診断について ・生産性向上について ・各部署連絡事項等について
9月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックの結果について ・生産性向上について ・最低賃金改定による処遇改善支援手当の変更について ・各部署連絡事項について
10月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画進捗状況について ・BCP研修について ・水害避難訓練、BCP訓練について ・パワハラ・セクハラ事例について ・各部署連絡事項について
11月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画進捗状況について ・生産性向上について ・各部署連絡事項について
12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染に伴う特別休暇の廃止について ・職員満足度調査結果について ・転倒防止マップについて ・生産性向上について ・各部署連絡事項について
1月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上について ・各部署連絡事項について
2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案書回答について ・令和7年度事業計画方針について ・新人職員研修日程について

	<ul style="list-style-type: none">・事業継続計画について・各部署連絡事項について
3月24日	<ul style="list-style-type: none">・事業計画について・処遇改善見直しに関する追加通知について・生産性向上委員会について・各部署連絡事項について

役職員研修参加状況

年 月 日	参加者名	参加者数	研 修 名 等
令和6年4月1日	村 upper 巴美 高橋 龍生 高橋花音 佐々木美花子 伊東優斗	5名	新入職員研修
令和6年4月9日	村 upper 巴美 高橋 龍生 高橋花音 佐々木美花子 伊東優斗	5名	新入社員研修
令和6年5月14日	鎌田路子	1名	初級管理監督者研修
令和6年5月17日	松尾忠典	1名	BCP対策セミナー
令和6年5月29日	小松平誠 赤坂秋彦 去石 誠	3名	CareTex仙台
令和6年6月3日	鎌田恵美子	1名	県健康増進セミナー
令和6年6月5日	米澤侑夏	1名	社会福祉法人の会計講習
令和6年6月7日	介護員等	46名	感染症予防内部研修(6/7、6/24、7/1)
令和6年6月10日	佐々木由岐 石川美鈴	2名	介護職員等医療的ケア研修
令和6年6月13日	民部田潤 佐々木真奈 工藤侑也 吉田麻里	4名	虐待防止研修【基礎編】
令和6年6月17日	介護員等	46名	食中毒内部研修
令和6年6月22日	鎌田恵美子	1名	県介護支援専門員協会研修会
令和6年6月24日	瀬川もも香 永田遥杜	2名	いわてユニット研究会第30回研修会
令和6年7月2日	小原文恵	1名	介護支援専門員更新研修
令和6年7月2日	福田恵実保	1名	社会福祉従事者リーダー職員研修会
令和6年7月3日	去石 誠	1名	苦情を考えるセミナー
令和6年7月6日	小原文恵	1名	感染管理フォローアップ研修
令和6年7月30日	中居信仁	1名	いわて地域密着型サービス協会研修会
令和6年7月20日	赤坂秋彦	1名	主任介護支援専門員更新研修
令和6年8月21日	内館憲二 小松平誠 去石 誠	3名	県南ブロック高齢者福祉協議会施設長研修
令和6年9月4日	佐藤美輝子 太田やよい	2名	いわて地域密着型サービス協会研修会
令和6年9月10日	北條英明	1名	花巻・北上地域福祉サービス苦情解決情報交換会
令和6年9月12日	荒谷政博	1名	メンタルヘルスライン研修
令和6年9月17日	飯坂明日香	1名	ユニットリーダー研修
令和6年9月19日	管理者等	6名	個人情報保護規程研修
令和6年9月26日	福田恵実保	1名	JS次世代ワールドカフェ
令和6年9月28日	後藤久恵	1名	介護施設等で働く看護職の集い
令和6年10月2日	山本絵美 熊谷暢大	2名	県認知症介護実践者リーダー研修
令和6年10月15日	佐々木康平	1名	ユニットリーダー研修
令和6年10月16日	高橋小陽子 松尾忠典	2名	市自立支援型ケアマネジメント研修会

令和6年10月18日	内舘憲二 重樫洋 小松平誠 赤坂秋彦 荒谷政博	5名	町福祉施設連絡協議会役職員研修会～成年後見制度を知ろう～
令和6年10月21日	後藤久恵	1名	県高齢者権利擁護看護実務者研修
令和6年10月21日	北條英明	1名	県権利擁護推進員養成研修
令和6年10月28日	菊池綾果 伊東優斗	2名	市認知症セミナー
令和6年10月29日	沼田美佐子	1名	ユニットケア研修勉強会
令和6年10月29日	高橋有架	1名	介護人材定着支援セミナー
令和6年10月31日	小原文恵 後藤久恵 高橋佳子	3名	県中部地域利用安全対策研修会
令和6年11月1日	赤坂秋彦 高橋幸枝 佐々木康平 高橋文子 高橋佳子 久保知子	6名	東北ブロック実地研修施設フォローアップ研修
令和6年11月6日	赤坂秋彦 高橋幸枝	2名	ユニットケア研修事業関係者連絡会・指導者勉強会
令和6年11月7日	米澤侑夏	1名	年金委員研修会
令和6年11月13日	荒谷政博	1名	第2回石鳥谷・大迫包括主催勉強会
令和6年11月14日	小松平誠 去石 誠	2名	生産性向上セミナー
令和6年11月18日	渡辺知美 小笠原愛香 佐々木由岐 向川原規人	4名	ユニットケア研究会
令和6年11月21日	戸川麻衣	1名	介護留学生茶話会
令和6年11月22日	浅理佑太	1名	認知症介護実践者研修フォローアップ研修
令和6年11月23日	小原文恵	1名	結核医療研修会
令和6年11月26日	小原文恵	1名	看護職のためのユニットケア研修
令和6年11月28日	菊池綾果	1名	食に携わる職員のためのユニットケア研修
令和6年11月30日	高橋佳子	1名	災害看護研修会
令和6年12月4日	後藤久恵	1名	中部圏域感染症対策研修会
令和6年12月9日	赤坂秋彦 菅原光美	2名	ユニットケアセミナー
令和6年12月12日	松尾忠典	1名	認知症研修会
令和6年12月17日	小松平誠	1名	県南ブロック高齢者福祉協議会職員研修会
令和6年12月19日	佐々木康平	1名	介護事例研究会
令和7年1月17日	福田恵実保	1名	介護職種の実習指導員講習
令和7年1月20日	後藤久恵 高橋佳子	2名	看護職のためのユニットケア研修
令和7年1月31日	小田中ひとみ	1名	食に携わる職員のためのユニットケア研修
令和7年2月4日	戸川麻衣	1名	喀痰吸引研修
令和7年2月18日	荒谷政博	1名	介護現場サポートセミナー
令和7年2月25日	介護員等	58名	感染症内部研修
令和7年3月1日	介護員等	48名	看取り内部研修
令和7年3月6日	渡辺知美 黒澤陽世里	2名	県央地域セミナー「排泄ケア動作」
令和7年3月11日	沼田美佐子	1名	喀痰吸引研修
令和7年3月12日	管理者等	12名	人事考課者研修
令和7年3月12日	小松平誠 赤坂秋彦 小原文恵 荒谷政博 鎌田恵美子	5名	福祉事業者のためのスキルアップセミナー
延べ参加者数		319名	

II 事業所別実績概要

1. 地域福祉貢献活動事業実施報告

- ① 生計困難者等に対する負担軽減事業を実施し、1名(デイサービス、短期入所)が利用した。
- ② 岩手県社会福祉法人経営者協議会が実施する地域公益活動推進事業に参画・推進し、あんしんサポート相談員を6名配置。本会が扱う相談はなかった。
- ③ 花巻市社会福祉協議会が実施する花巻市社会福祉法人(高齢者福祉施設)連絡会議に参画・推進した。
- ④ 各地区サロン等講師派遣は、新型コロナウイルス感染症の影響により、認知症サポーター養成講座のみの派遣となった。

月 日	事業名	内容等
4月14日	酒蔵まつり春の陣石鳥谷さくら祭り	社協イベント協力
5月28日	孫世代のための認知症講座	八重畑小学校生徒等参加
7月2日	あじさいの会ふれあいサロン	健康体操、介護講座
7月9日	車椅子体験講座	社協イベント協力
9月11日	孫世代のための認知症講座	新堀小学校生徒等参加
9月26日	認知症カフェ「おひさまカフェ・輪」	社協イベント協力
11月12日	認知症サポーター養成講座	石鳥谷小学校生徒等参加

- ⑤ 花巻市委託による配食サービスを実施し、延べ559名が利用した。
- ⑥ 芝生広場を開放するとともに、7月13日に地域住民との交流イベントを実施した。
- ⑦ 高齢者の介護予防を目的としたデイサロンを年12回実施した。
うち1回は、芝生広場でグランドゴルフや特養が実施する喫茶「Stone bird valleye」のカフェテラスを設置して楽しんでいた。
- ⑧ 芝生広場でのイベントやサロンにいわてグルージャ盛岡のスタッフが参加し、地域の方々と交流を図ると共に、ホームページやSNS等を活用して積極的に外部へ発信した。
また、7月25日にはいわてグルージャ盛岡施設観戦イベントを実施し、地域住民と利用者の交流を図った。
- ⑨ 石鳥谷第6区行政区民を対象にした施設開放を行った。
- ⑩ 社協より保護依頼のあった75歳女性を緊急避難場所提供として保護した。なお、住居が確保され8月2日退所された。

2. 法人事務局

- ① 生産性向上の委員会を設置し、課題の抽出及び分析、ICT等介護ロボット導入の検討、職員の負担軽減等、5S活動等業務改善を図った。
- ② 地域、関係機関及び各種団体との会議や行事に参加して連携を図り、法人経営に活かした。

- ③ 岩手中部地域医療情報ネットワークに参加し、利用者の医療・介護情報の共有、活用を図った。
- ④ 職員提案制度要綱により職員からの提案を募った結果、23件の提案があり、うち10件を実施（予定含む）し、他についても各施設で実施の可否を検討している。
- ⑤ メンタルヘルス推進方針及び職場におけるセクシャルハラスメント対策方針に沿って、職場環境の改善に努め、ハラスメント等はなかった。
- ⑥ 妊娠・育児休業・介護休業等に関するハラスメント対策方針を策定し、男女が働きやすい環境を整え、多様な働き方の推進に努め、ハラスメント等はなかった。
- ⑦ パワーハラスメント対策方針を策定し、必要な措置を講じることで、職員の就業環境が不快なものとならないように努め、ハラスメント等はなかった。
- ⑧ 特浴の更新等による職場環境の整備を行った。労災上乗せ保険を見直し、職員が安心して働ける環境を作った。
- ⑨ 年2回の目標管理による業務考課、年1回の能力考課を実施し、経営理念・事業計画の浸透を図るとともに、8月に全職員一人ひとりと施設長による面談を実施した。
- ⑩ 職員満足度調査を実施した結果、前回は上回る2.79（満点4.0、中間2.5）となった。
- ⑪ 介護専門学校生の実習を積極的に受け入れ、学校と連携を図り、専門学校生1名採用した。
- ⑫ 就職情報サイトやホームページの活用、会社説明会・施設見学会、高校生向け説明会を実施し、新卒者2名及び中途者6人を採用し、人材確保を図った。
- ⑬ 職員の各種自主サークル活動として、7サークルが活動を行い、職場の活性化を図った。
- ⑭ 有給休暇取得向上として、労使協定による計画的付与や公休と有給休暇を組み合わせるなど、職員が取得しやすい環境を整えることで、年間平均有給休暇取得日数13.9日（目標11日以上）となった。
- ⑮ 各種資格取得支援として、受講料等助成金交付や職務専念義務免除制度の活用により、介護支援専門員資格1名、社会福祉主事資格2名、実務者研修1名が取得した。
- ⑯ 職員の安全衛生管理に努めたが、労災事故が以下のとおり発生した。
内訳：介助中の怪我4件、訪問先での転倒1件 計5件
- ⑰ 当法人の活動や地域貢献を広報誌やホームページで積極的に情報公開し、法人の魅力を発信した。
また、芝生広場を活用したイベントを開催し、情報を発信した。
- ⑱ 女性活躍推進法による一般事業主行動計画で計画された目標の推進に努めた。
- ⑲ 各施設を対象に苦情解決委員による相談日を年2回実施し、相談内容の対応に努めるとともに、苦情解決委員会を年2回開催した。
- ⑳ 災害、感染症対策の訓練を各1回実施し、事業継続計画の見直しを図った。

3. 経営企画室

- ① 法人中期行動計画の進捗状況を確認し、必要であれば変更等を行う。
- ② 介護報酬改正による情報の取得に努めた。
- ③ ICT等テクノロジーの導入による業務効率化を検討したが、導入は見送った。
- ④ 法人の取り巻く環境を分析し、法人の方向性を検討した。
- ⑤ 経営検討会で毎月進捗状況を確認し、各施設の利用者獲得、稼働率向上を図った。

4. 特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型施設）

（1）介護係

- ① 従来型特養入所利用率は95.2%と目標の95%を上回った。
- ② 退居された日から、新規入居される日までの空床期間は平均13日と目標の14日以内を達成した。
- ③ リスクマネジメント委員会を年6回定期的に開催し、入居者の安全を確保できるようケア方法と生活環境の改善に努めた。介護事故（過失）は令和6年度の17件から17件と同伴数であった。
- ④ 虐待防止委員会を年4回定期的に開催し、虐待防止を図るとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑤ 身体拘束廃止委員会を年4回定期的に開催し、入居者の身体拘束ゼロを達成、継続するとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑥ 感染症対策委員会を年6回定期的に開催し、感染症防止を図るとともに、研修会を年1回及び感染症発生時を想定した訓練を年1回実施した。
- ⑦ グループケアによるユニットケア手法を確立させる為、毎月の会議でユニットケアの勉強会、研修の機会をもうけ、理念を理解し入居者の「暮らし」のニーズに応じられる環境を整えるように努めた。
- ⑧ 次世代介護職員の育成のために、実習生の受け入れを積極的に行い14名の受け入れを行い適切な指導に努めた。
- ⑨ 入居者家族に満足度調査を行い、60家族中45家族より回答を頂き、意見を基にサービスの品質改善に繋げている。
- ⑩ ICTを活用する事で職員の負担軽減に繋げると共に、経費削減と情報共有の効率化を図る事が出来た。紙媒体を極力減らし情報の共有はほとんどがパソコンで行うシステムとなっている。
- ⑪ 技術の向上・知識の習得のため、法人内交換研修を実施。17名が研修を行った。
- ⑫ 各施設における夜間想定避難訓練を年3回の実施と、水害時を想定した避難訓練を11月に実施した。
- ⑬ 各種サークル活動、書道クラブ、理学療法士・作業療法士のリハビリを毎月実施した。

- ⑭ 家族会総会を6月に開催し年間活動計画を策定した。7月には窓拭き清掃を実施して多数の家族にご参加いただいた。
- ⑮ ボランティア団体により喫茶店を毎月2回開店する事ができ、入居者の楽しみを提供した。3月には懇談会を開催し、活動の振り返りと令和7年度の年間活動内容について協議を行った。
- ⑯ 看取り介護委員会を年に2回開催し、研修会を1月末実施。協力病院との連携会議を2回設けた。また、2名の看取り介護を行った。

5. 特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット型施設）

（1）介護係

- ① 特養入居利用率ユニットは94.6%と目標の95%をやや下回った。
- ② 退居された日から、新規入居される日までの空床期間を14日以内していたが平均12日間で新規入居に結びつける事が出来た。
- ③ リスクマネジメント委員会を年6回定期的に開催し、入居者の安全を確保するとともに、介護事故（過失）の削減を目指すも19件から19件と同件数であった。
- ④ 虐待防止委員会を年4回定期的に開催し、虐待防止を図るとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑤ 身体拘束廃止委員会を年4回定期的に開催し、入居者の身体拘束ゼロを達成、継続するとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑥ 感染症対策委員会を年6回定期的に開催し、感染症防止を図るとともに、研修会を年1回及び感染症発生時を想定した訓練を年1回実施した。
- ⑦ ユニットリーダー研修実地研修施設の役割である、ユニットリーダー研修参加の研修生を5月から62名受入れた。
- ⑧ アニマルセラピーを継続し、入居者の精神面への刺激や安定を図る事が出来ている。
- ⑨ 次世代介護職員の育成のために、介護実習生、インターンシップ学生の受け入れを積極的に行い、適切な指導やアドバイス等に努める。受入れ人数は14名であった。
- ⑩ 入居者家族に満足度調査を行い、30家族中23家族より回答を頂き、意見を基にサービスの品質改善に繋げている。
- ⑪ ICTを活用する事で職員の負担軽減に繋げると共に、経費削減と情報共有の効率化を図る事が出来ている。
- ⑫ 法人内交換研修を継続し介護技術の向上・介護知識を習得するため17名が参加した。
- ⑬ 各施設における夜間想定避難訓練を年2回以上の実施と、水害時を想定した避難訓練を実施した。
- ⑭ サークル活動、書道クラブ、理学療法士・作業療法士のリハビリを毎月実施した。

- ⑮ 家族会総会6月に開催し、年間活動計画を策定し7月には窓ふき清掃を実施した。
- ⑯ ボランティア団体により喫茶店を毎月2回開店する事が出来ている。3月には懇談会を開催し、振り返りと次年度の計画を協議した。
- ⑰ 次世代ユニットリーダー職員3名がユニットリーダー研修を受講し資格を取得した。
- ⑱ 令和6年度ユニットケリーダー研修実地研修施設研修生受け入れのため、毎月4回全職員が参加し、推進会議を通じてユニットケアの推進が出来ている。
- ⑲ 看取り介護委員会を年に2回開催し、研修会を1月末実施。協力病院との連携会議を2回設けた。また、令和6年度2名の看取り介護を行った。

5. いしどりや荘短期入所生活介護

(1) 介護係

- ① 介護事故中、過失事故は前年度より9件から3件となり66%減少し、目標の10%削減は達成出来た。
- ② 利用者の身体拘束ゼロは達成、継続している。
- ③ 短期入所利用率は92.8%と目標の93%をやや下回った。
- ④ 居宅ケアマネージャーへ空床情報の提供を行い、緊急短期入所生活介護では7名101日間受け入れ、利用ニーズに対応出来るよう調整を行った。
- ⑤ 短期入所利用者状況調査の際に生活上の意向と趣味、嗜好を伺い、利用時のレクリエーションの提供につなげた。
- ⑥ 短期入所生活介護利用者・家族への満足度調査を12月に行った結果、88%の回答があり、総合的にいしどりや荘短期入所生活介護サービスに「満足している」・「やや満足している」を選んだ方が92%であった。頂いた意見を参考に次年度もよりよいサービスの品質の改善に繋げていきたい。
- ⑦ 人口透析、インスリン注射、ストーマ、尿道留置カテーテル、腎臓病食等の療養食の対応など医療ニーズの高い利用者の受け入れを行った。
- ⑧ 10月に口腔ケアについての資料配布を行い、個々に学ぶ機会を設け理解を深めることができた。また昼食前の口腔体操については実施できなかったが、軽体操を行う機会を昼食前に設け取り組みを行った。

(2) 医務係

特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型施設）

特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット型施設）

いしどりや荘短期入所生活介護

- ① 協力病院と連携し回診を週1回、健康診断を年1回行い健康管理に努めた。
- ② 歯科医師と連携し往診を週2回、歯科検診を年1回行い、治療が必要な入居者は医大歯科への受診につなげ治療を行った。

- ③ 入院治療が必要となった入居者は従来型33名（昨年度26名）ユニット型17名（昨年度14名）と昨年度より多くなった。他職種と連携し、心身の異常の早期発見に努めた。
- ④ 誤嚥性肺炎による入院が従来型4名（昨年度9名）、ユニット型3名（昨年度1名）と減少し、歯科医師、歯科衛生士と連携し口腔ケアや口腔環境を整え誤嚥性肺炎の予防につなげる事が出来た。
- ⑤ 入所時及び褥瘡を繰り返す入居者の褥瘡危険因子として皮膚の乾燥が関係している事から保湿による予防に努めたが、乾燥による湿疹等により皮膚科受診者が増加した。
- ⑥ 褥瘡の発生は従来型延べ40件（昨年度26件）、ユニット型延べ9件（昨年度9件）となり従来型が昨年度に比べて増加傾向ではあったが、褥瘡発症時2週間に1回褥瘡の評価を行い多職種と連携し早期治癒に努めた。
- ⑦ 誤薬チェッカーを導入し本格始動に努めている。
- ⑧ 誤薬事故は従来型6件（昨年度5件）ユニット型6件（昨年度6件）であり、関係部署と連携したが飲ませ忘れが多く見られゼロにはならなかった。
- ⑨ 感染症対策のマニュアルは基本対策、発症の対策を一部見直し感染症対策委員会で検討した。全職員を対象とした研修会を年1回、訓練を年1回実施した。
- ⑩ 6月に新入職職員に向けた医療的ケアの研修を実施した。また、資格取得の為の実地研修を7名行ったが、急変時の対応の研修は行う事が出来ていない。
- ⑪ 看取り介護実施に向けた研修を多職種と共同し2月に実施した。
- ⑫ 身体機能低下予防の為、理学療法士・作業療法士による機能訓練及び集団リハビリを月5回実施する事が出来た。
- ⑬ ユニットケアについての外部研修に3名参加した。他職種と共同しユニットケアについての内部研修は実施できていないが、担当の看護師よりユニット推進会議等の報告を受け対応についての検討を行った。

（3）給食係

特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型施設）

特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット型施設）

いしどりや荘短期入所生活介護

- ① 入居者の栄養ケアマネジメントを継続しながら、個別ケアの視点に立った栄養管理と食事の提供を行った。
- ② 入居者個々の嚥下機能にあった食事を提供する為、週3回ミールラウンドを実施し随時、提供内容の調整を行いながら誤嚥の防止をすることが出来た。
- ③ 完全調理済み食品を中心とした食事の提供を行い、作業工程の効率化に努めた。また、物価高騰が続く中で経費削減にも取り組んだが今年度の給食予算費を超えてしまった。
- ④ ケアカンファレンスやユニット推進会議を通して多職種と連携を取り、統一したケアに努め個人の嗜好に配慮した食事の提供を行った。

- ⑤ ボランティア団体と毎月2回喫茶店を開店し、毎回20名程の入居者が利用され本格的な喫茶店の味を提供すると共に楽しい時間を過ごして頂いた。
- ⑥ 大量調理マニュアルに基づき、適切に食材を取り扱うことで食中毒発生ゼロを継続する事が出来た。また、6月に食中毒予防内部研修を行い46名の職員が参加した。
- ⑦ 特養にて年2回(6月・11月)バイキング食、9月には敬老会、10月は夕べのつどいの中で12品の露店を出店した。1月には新年会にて折詰弁当の提供を行い、年間を通して入居者の方々に楽しい雰囲気味わってもらえる事が出来た。また、家族に施設の食事を知ってもらう機会として毎月1ヶ月分の献立を郵送し、満足度調査の際に家族から「日頃の食事の内容を知ることが出来て良い。」などの声を頂戴した。
- ⑧ 禁忌食や付け間違いの事故件数は0件だった。
- ⑨ 特養入居者へ向けた満足度調査を実施した結果、日頃の食事やバイキング食などの行事食を楽しみにしている方々が多かった。
- ⑩ 非常食を食形態ごとに分け3食×3日分保存した。また、緊急時に備え外部委託業者と連携に努めた。

5. いしどりや荘デイサービスセンター

(1) 介護係

- ① デイサービス1日平均利用数は目標(20名)に対し20.8名、総合事業1日平均利用数は目標(5名)に対し5.4名と目標達成する事が出来た。
- ② 高齢者の介護予防を目的としたデイサロンの平均利用者数は目標(10名)に対し7.8名と目標を達成する事が出来なかった。
- ③ 広報「かわらばん」及びパンフレットを関係機関に配布し、デイサービスの活動を発信することで、利用者獲得に繋がった。
- ④ リスクマネジメント委員会を年4回定期的に開催し、利用者の安全を確保するとともに、介護事故前年比30%削減を目指したが、19件発生(昨年度17件)し目標を達成する事が出来なかった。
- ⑤ 虐待防止委員会を年4回定期的に開催し、虐待防止を図るとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑥ 利用者の身体拘束はなかった。
- ⑦ 感染症対策委員会を年4回定期的に開催し、感染症防止を図るとともに、研修会を年1回及び感染症発生時を想定した訓練を年1回実施した。
- ⑧ 苦情発生未然防止に努め、苦情はなかった。
- ⑨ 介護技術の向上を図るために、職員全員研修を実施した。
- ⑩ 利用者及び家族に満足度調査を11月に行い、サービスの品質改善に繋がった。
- ⑪ 1週間毎に内容を変え、レクリエーション活動の充実を図った。
- ⑫ 身体機能の維持回復を目指したアクティビティの充実を図った。
- ⑬ 実習生、施設見学などを積極的に受け入れた。

- ⑮ ボランティアの受け入れを積極的に行い、利用者へのサービスの充実を図った。
- ⑯ 利用者等を対象に介護講座を年4回実施した。
- ⑰ 認知症サポーター養成講座への講師派遣を行った。
- ⑱ 各地区サロンへの講師派遣を行った。
- ⑲ 火災を想定して避難訓練を年2回（6月・10月）行った。
- ⑳ 食中毒予防内部研修を7月に実施した。
- ㉑ 食事の提供が困難になった時を想定し、非常食を災害発生時および感染症発生時に分け3日分保存した。また、緊急時に備え外部委託業者と連携に努めた。

6. いしどりや荘指定居宅介護支援事業所

- ① 居宅介護サービス計画作成利用者は計画時、月平均80件としたものの、新規利用者獲得数が従来からの利用者への上澄みならず短期間利用での終了、入退院の繰り返しや死亡による減少もあり62.4件に留まった。
- ② 医療機関・地域包括支援センターを始めとした紹介先を定期的に回り、地域情報の共有を図ると共に、法人内サービスとの連携の強みを生かし、更なる利用者の獲得はできた。
- ③ 法人内各施設と連携し、利用者の紹介にて、利用率向上を図った。
- ④ リスクマネジメント委員会を年4回開催し、利用者の安全確保と訪問時の安全な業務遂行を継続した。
- ⑤ 感染症対策委員会を年4回開催し、訪問時の感染対策と、サービス提供事業所と情報共有を図り、継続したサービス提供が出来るよう支援した。
- ⑥ 虐待防止委員会を年4回開催し、虐待が疑われる場合は関係機関と連携し、早期解決に取り組んだ。
- ⑦ 利用者満足度調査を年1回行い、利用者の満足度の維持・向上につなげた。
- ⑧ 定期的な確認により、利用者及び関係者からの苦情及び業務中における事故発生件数ゼロを継続した。
- ⑨ 要介護認定等、介護保険関連の家族関係者の申請負担軽減の為、代行申請援助に努めた。
- ⑩ 居宅介護サービス計画の作成充実に努めた。
- ⑪ 地域包括支援センター及び各居宅介護支援事業所等との業務連携に努め、地域での在宅介護者の負担軽減を図った。
- ⑫ 3年おきの介護保険制度改正にも対応し、事業対象者・要支援者から要介護者の変更の橋渡しも含め、スムーズな受け入れ対応をした。
- ⑬ 岩手中部医療連携ネットワークシステム他、必要な業務連携システムの活用により、地域医療・地域福祉ともに連携を図り、より一層の業務効率を図った。

7. グループホームいしどりや荘

(1) 介護係

- ① 個々のケアプランに添い、利用者のニーズに対応した生活支援に努めた。

- ② 利用者の身体拘束ゼロを達成し継続した。
- ③ 毎日の軽体操や作業療法士によるレクリエーション活動の他に、塗り絵や編み物など個々の趣味活動が出来るよう支援した。
- ④ 環境係を設置し利用者の生活アルバムの作成や、希望する図書の実施に努めた。
- ⑤ 利用者の自立支援を目的に、居室や共有スペースの清掃、食器洗い等、利用者個々の状態に合わせた日常作業を行った。
- ⑥ 毎日バイタルチェックを行い、特変時にはかかりつけ医や看護師と連携をとりながら利用者の健康管理に努めた。
- ⑦ 口腔ケアの研鑽に努め、誤嚥性肺炎を予防し罹患者はいなかった。
- ⑧ 1月に利用者及び家族に満足度調査を実施し、「大変満足」「満足」という回答を頂き、サービスの質の向上を図る事が出来た。
- ⑨ 入退所時の空室日数を原則7日以内、利用率98%以上を目標とし、空床期間が平均13.6日、非稼働日数が101日で稼働率は98.46%となり目標を達成する事が出来た。
- ⑩ 認知症実践者リーダー研修に1名参加した。委員会が中心となり研修会を実施し、認知症ケア、重度化、ターミナルケアの研鑽に努めた。
- ⑪ リスクマネジメント委員会を年4回定期的に開催し、介護事故前年比20%削減を目標としていたが、委員会の開催は定期的に実施したが、前年度比15%の削減に留まった。
- ⑫ 身体拘束廃止委員会と虐待防止委員会、を年4回定期的に開催し、利用者の身体拘束ゼロと虐待防止を図るとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
- ⑬ 感染症対策委員会を年4回定期的に開催し、感染症防止を図るとともに、研修会を年1回及び感染症発生時を想定した訓練を年1回実施した。
- ⑭ 次世代介護職員の育成のために、実習生の受け入れを積極的に行い、適切な指導に努めるとしてはいたが、実習生等の受け入れはなかった。
- ⑮ 年6回地域密着運営推進会議を開催し、関係者の意見を運営に反映し、サービスの質の向上を図った。
- ⑯ 3月に家族会との懇談会を開催した。
- ⑰ 消防署立ち会いのもと、地域住民合同の避難訓練を9月に実施、内部での夜間想定訓練を年3回行った。
- ⑱ 地域の資源回収やラジオ体操に参加、近隣の小学校3校に雑巾を寄贈し、地域交流を図ることで、地域住民の施設に対する理解を深めてもらうよう努力した。
- ⑲ 6年度より全職員の検便は行わない事となったが、衛生管理を徹底し、食中毒を発生はなかった。

8. 小規模多機能ホームほしめぐり

(1) 介護係

- ① 夕方からの通い利用や入浴のみの通い利用など、利用者及び家族のニーズに対

- 応じた柔軟な利用形態を提案した。登録者数を年平均25名以上としていたが、令和6年度の登録者平均は24.3名と、目標に届かなかった。
- ② リスクマネジメント委員会を年4回定期的に開催し、入居者の安全を確保するとともに、過失事故前年比10%削減を目指した。令和5年度は18件、令和6年度は8件の過失事故が発生し、44%削減することが出来た。
 - ③ 虐待防止委員会を年4回定期的に開催し、虐待防止を図るとともに、研修会を年2回及び職員採用の都度実施した。
 - ④ コロナウイルスに罹患した方を隔離対応するために、1名の利用者の方の身体拘束を行った。陰性を確認した後は速やかに解除した。
 - ⑤ 感染症対策委員会を年4回定期的に開催し、感染症防止を図るとともに、研修会を年1回及び感染症発生時を想定した訓練を年1回実施した。
 - ⑥ 地域包括ケアシステムについての研修会を実施し、理解を深めた。
 - ⑦ 利用者のニーズに対応した生活支援を行なう為に、柔軟なサービス提供に努めた。
 - ⑧ 在宅生活を支える為、通所を中心に、訪問、宿泊サービスを包括的に提供する介護計画の策定に努めた。
 - ⑨ ボランティアの受け入れを積極的に行い、利用者サービスの充実を図った。ボランティアを受け入れると共に、敬老会では歌亨会による歌や踊りを利用者様に披露した。
 - ⑩ 年1回利用者及び家族に満足度調査を行い、サービスの品質改善に繋げた。
 - ⑪ 年6回地域密着運営推進会議を開催し、関係者の意見を運営に反映し、サービスの質の向上を図った。
 - ⑫ 消防署職員合同の夜間想定避難訓練を予定していた月に事業所内で新型コロナウイルスのクラスターが発生した為、職員のみで訓練を年2回行った。
 - ⑬ 地域との関りを重要視し、施設開放などにより、子どもから大人まで、幅広く地域交流を行った。地域の方だけではなく、いわてグルージャ盛岡の選手の方々を招いての交流を行った。
 - ⑭ 食中毒予防に万全を期し、年1回内部研修を行い、食中毒発生ゼロを継続した。
 - ⑮ 完全調理済み食品を導入し、食材の経費節減に努めたが節減には至らなかった。
 - ⑯ 小規模多機能ホームの利用者を対象とした昼食、夕食弁当の提供を実施し、5名の方にお弁当をお届けした。
 - ⑰ 食事の提供が困難になった時を想定し、非常食を災害発生時および感染症発生時に分け3日分保存している。また、緊急時に備え外部委託業者と連携している。

Ⅲ 事業所別実績詳細

1. 特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型）

特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット）の概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地
TEL 0198-45-6730

(2) 開設 平成3年8月1日

(3) 設置・経営主体 社会福祉法人石鳥谷会

(4) 入所定員 100人 長期入所 60人（多床型）
長期入所 30人（ユニット型）
短期入所 10人

(5) 施設の規模等

敷地面積 18,966㎡

建物面積 4,167㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造平屋建て

居室の状況

（既存施設） 4人部屋 12室

（既存施設） 2人部屋 4室

（既存施設） 1人部屋 14室

（ユニット） 1人部屋 30室

(6) 職員配置状況（令和7年3月31日現在）

職種	施設長	事務員	生活相談員	支援専門員		介護員	看護員	管理栄養士	栄養士	調理員	運転手	医師	理学療法士	作業療法士	その他	合計
人数	1	4	3	1 {1}		44 {1}	8	2	1	7	{1}	(1)	(1)	(1)	{17}	92

※ 人数には、産休、育休等の休業職員及び派遣職員を含む。

※ ()は嘱託、{ }は非常勤・兼務・パートを表す。

※ 事務員、看護員、調理員は、デイサービス職員を兼務。

※ その他の職員は、掃除用務員8名、洗濯等用務員5名、宿直員4名。

(7) 介護係

1 入退所者数の変動状況

1 入退所者数の変動状況

区分		前月末 入所者数	入所者数 (左の内訳)			新規入所者				退所者						
類型	月		県内	県外	入院 (再掲)	在宅 から	病院 から	その他(他 施設から 転入等)	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療機 関入院	他施設 へ転出	死亡	その他	計
従来型施設	4	60人	60人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	5	60人	60人	0人	3人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	6	60人	60人	0人	3人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	7	60人	60人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	8	60人	60人	0人	4人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	9	60人	60人	0人	5人	2人	1人	1人	4人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	2人
	10	60人	60人	0人	3人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	2人
	11	59人	59人	0人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	12	60人	60人	0人	6人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	4人
	1	60人	60人	0人	8人	0人	2人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	2人
	2	59人	59人	0人	5人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	3	60人	60人	0人	2人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計		718人	718人	0人	47人	8人	3人	6人	17人	0人	0人	4人	0人	12人	0人
月平均人数		60人														
ユニット型施設	4	30人	30人	0人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	5	30人	30人	0人	5人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	6	30人	30人	0人	6人	1人	1人	0人	2人	0人	0人	2人	0人	3人	0人	5人
	7	27人	27人	0人	0人	3人	0人	1人	4人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	8	30人	30人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	9	30人	30人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	10	30人	30人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
	11	29人	29人	0人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
	12	30人	30人	0人	1人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	0人	1人	1人	0人	2人
	1	29人	29人	0人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	2	30人	30人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	3	30人	30人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計		355人	355人	0人	24人	7人	2人	2人	11人	0人	0人	3人	1人	7人	0人
月平均人数		30人														

従来型施設稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	1,748	1,809	1,748	1,748	1,748	1,748	1,726	1,740	1,782	1,667	1,583	1,828	20,875
入院者	3	3	3	3	4	5	3	2	6	8	5	2	47
月間入院日数	47	51	47	80	94	108	93	60	78	193	73	32	956
入院率	2.69%	2.69%	2.69%	4.58%	5.38%	6.18%	5.39%	3.45%	4.38%	11.58%	4.61%	1.75%	4.58%
稼働予定日数	1,800	1,860	1,800	1,860	1,860	1,800	1,860	1,800	1,860	1,860	1,680	1,860	21,900
非稼働日数	52	60	52	80	94	108	134	60	52	229	97	32	1,050
非稼働率	2.89%	3.23%	2.89%	4.30%	5.05%	6.00%	7.20%	3.33%	2.80%	12.31%	5.77%	1.72%	4.79%
月間稼働率	97.11%	97.26%	97.11%	93.98%	93.98%	97.11%	92.80%	96.67%	95.81%	89.62%	94.23%	98.28%	95.21%
前年稼働率	98.11%	99.09%	99.50%	99.30%	91.45%	95.83%	95.00%	94.00%	93.98%	93.66%	97.53%	98.60%	95.78%

ユニット型施設稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	843	829	768	896	930	861	850	840	902	923	840	883	10,365
入院者	2	5	6	0	0	2	3	2	1	1	0	2	24
月間入院日数	49	101	98	0	0	39	76	48	14	7	0	47	479
入院率	5.81%	12.18%	12.76%	0.00%	0.00%	4.53%	8.94%	5.71%	1.55%	0.76%	0.00%	5.32%	4.62%
稼働予定日数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950
非稼働日数	57	101	132	34	0	39	80	60	28	7	0	47	585
非稼働率	6.33%	10.86%	14.67%	3.66%	0.00%	4.33%	8.60%	6.67%	3.01%	0.75%	0.00%	5.05%	5.34%
月間稼働率	93.67%	89.14%	85.33%	96.34%	100.00%	95.67%	91.40%	93.33%	96.99%	99.25%	100.00%	94.95%	94.66%
前年稼働率	100.00%	100.00%	99.22%	93.01%	96.67%	94.22%	93.55%	97.44%	98.49%	99.78%	95.17%	95.16%	96.90%

2 保険者別入所者状況

基準日：令和7年3月31日

保険者名	従来型		ユニット		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
花巻市	7人	44人			7人	44人
大槌町	0人	1人			0人	1人
金ヶ崎町	0人				0人	0人
紫波町	0人	4人			0人	4人
矢巾町	0人				0人	0人
釜石市	0人	1人			0人	1人
北上市	0人	1人			0人	1人
遠野市	0人				0人	0人
盛岡市	1人	0人			1人	0人
小計	8人	51人	0人	0人	8人	51人
合計	59人		0人		59人	

3 入所前の居住地の状況

施設種別	性別	在宅	病院	介護療養型	老健施設	グループホーム その他	合計
従来型	男性	3人	2人	0人	2人	1人	8人
	女性	28人	11人	0人	6人	7人	52人
ユニット	男性	5人	1人	0人	0人	0人	6人
	女性	14人	5人	0人	0人	5人	24人
合計	男性	8人	3人	0人	2人	1人	14人
	女性	42人	16人	0人	6人	12人	76人

4 在所期間の状況

期間区分	従来型		ユニット		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
3か月未満	1人	5人	2人	2人	3人	7人
～6か月未満	1人	3人	0人	0人	1人	3人
～1年未満	1人	4人	0人	7人	1人	11人
～3年未満	3人	15人	2人	7人	5人	22人
～5年未満	0人	14人	0人	4人	0人	18人
5年以上	2人	11人	2人	4人	4人	15人
合計	8人	52人	6人	24人	14人	76人
平均	2年 5月	3年 5月	2年 11月	2年 9月	2年 8月	3年 1月

5 外泊の状況

施設種別	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年12回以上
従来型	0人	0人	0人	0人
ユニット	1人	1人	0人	0人

6 年齢構成

施設種別	性別	65歳未満	70歳未満	75歳未満	80歳未満	85歳未満	90歳未満	95歳未満	100歳未満	100歳以上	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
従来型	男性	0人	1人	0人	2人	2人	2人	1人	0人	0人	8人	68歳	94歳	82.1歳
	女性	0人	4人	1人	7人	2人	15人	11人	11人	1人	52人	65歳	100歳	87.2歳
	合計	0人	5人	1人	9人	4人	17人	12人	11人	1人	60人			86.5歳
ユニット	男性	1人	0人	0人	0人	1人	1人	3人	0人	0人	6人	56歳	93歳	84.0歳
	女性	0人	0人	0人	0人	2人	5人	14人	1人	2人	24人	80歳	103歳	90.7歳
	合計	1人	0人	0人	0人	3人	6人	17人	1人	2人	30人			89.4歳
合計	男性	1人	1人	0人	2人	3人	3人	4人	0人	0人	14人	56歳	94歳	82.9歳
	女性	0人	4人	1人	7人	4人	20人	25人	12人	3人	76人	80歳	103歳	88.3歳
	合計	1人	5人	1人	3人	7人	23人	29人	12人	3人	90人			87.5歳

7 介護度の状況

施設種別	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
従来型	男性	0人	0人	2人	4人	2人	8人	4.00
	女性	0人	0人	9人	25人	18人	52人	4.17
	合計	0人	0人	11人	29人	20人	60人	4.15
ユニット	男性	0人	0人	4人	0人	2人	6人	3.67
	女性	0人	0人	8人	11人	5人	24人	3.88
	合計	0人	0人	12人	11人	7人	30人	3.83
合計	男性	0人	0人	6人	4人	4人	14人	3.86
	女性	0人	0人	17人	36人	23人	76人	4.08
	合計	0人	0人	23人	40人	27人	90人	4.04

8 従来型日常生活状況

基準日：令和7年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			オムツ使用		着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用		
	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	夜 間 の み	昼 夜 と も	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 分 で 可	一 部 介 助	全 部 介 助
実数(人)	33	10	17	21	15	24	17	13	30	7	17	33	37	34	6	11	43	0	16	44	2		53	22	11	27	10	11	37
割合(%)	55.0	16.7	28.3	35.0	25.0	40.0	28.3	21.7	50.0	12.3	29.8	57.9	52.1	47.9	10.0	18.3	71.7	0.0	26.7	73.3	3.6	0.0	96.4	36.7	18.3	45.0	17.2	19.0	63.8
項目	記憶障害			失見当			問題行動等																						
	自分(家族の名前が判らない)	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし														
実数(人)	6	30	43	22	9	28	14	1	5	13	5	0	14	7	40														
割合(%)	5.5	27.3	39.1	20.0	8.2	45.9	36.8	1.6	8.2	21.3	7.6	0.0	21.2	10.6	60.6														

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自立 自分で食事ができる。
 ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自立 自分でベッド上で起坐でき、座位保持ができる。
 ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、座位保持ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自立 自分で立ち上がれる。
 ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
 ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤オムツ使用 ・日中使用 日中にオムツを使用している。
 ・夜間使用 夜間にオムツを使用している。
 ※ 前日使用の場合は両方にカウントされるので、合計が入居者数を超える。
 ※ 排尿のためのパッドはカウントしない。

- ⑥着脱衣 ・自立 自分で着脱できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑦入 浴 ・自立 自分で入浴でき洗える。
 ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
 (例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑧歩 行 ・自立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
 ・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
 ・全部介助 歩行不可能。
- ⑨体位変換 ・自立 自分で体位変換できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑩車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
 ・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
 ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

ユニット型日常生活状況

基準日：令和7年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			オムツ使用		着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用		
	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	夜 間 の み	昼 夜 と も	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 分 で 可	一 部 介 助	全 部 介 助
実数(人)	20	4	6	17	7	6	13	6	11	6	15	9	2	8	6	14	10	0	16	14	6	3	21	17	3	10	8	6	15
割合(%)	66.7	13.3	20.0	56.7	23.3	20.0	43.3	20.0	36.7	20.0	50.0	30.0	20.0	57.1	20.0	46.7	33.3	0.0	53.3	46.7	20.0	10.0	70.0	56.7	10.0	33.3	27.6	20.7	51.7
項目	記憶障害						失見当						問題行動等																
	自分(家族の)名前が判らない	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし														
実数(人)	3	6	4	1	18	7	7	1	2	14	1	2	4	4	19														
割合(%)	9.4	18.8	12.5	3.1	56.3	22.6	28.0	3.2	6.5	45.2	3.3	6.7	13.3	13.3	63.3														

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自 立 自分で食事ができる。
 - ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自 立 自分でベッド上で起坐でき、座位保持ができる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、座位保持ができる。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自 立 自分で立ち上がれる。
 - ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
 - ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤オムツ使用 ・日中使用 日中にオムツを使用している。
 - ・夜間使用 夜間にオムツを使用している。
 - ※ 前日使用の場合は両方にカウントされるので、合計が入居者数を超える。
 - ※ 排尿のためのパッドはカウントしない。

- ⑥着脱衣 ・自 立 自分で着脱できる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑦入 浴 ・自 立 自分で入浴でき洗える。
 - ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
(例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑧歩 行 ・自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
 - ・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
 - ・全部介助 歩行不可能。
- ⑨体位変換 ・自 立 自分で体位変換できる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 - ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑩車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
 - ・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
 - ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

9 障害高齢者の日常生活自立度

従来型

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。	0人	0人	0人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。	0人	0人	0人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。	0人	0人	0人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。	1人	4人	5人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事も排泄もベッドから離れて行う。	2人	6人	8人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	1人	30人	31人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。	1人	5人	6人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。	2人	8人	10人
合計			7人	53人	60人

ユニット型

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。	0人	0人	0人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。	0人	0人	0人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。	1人	1人	2人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。	0人	2人	2人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事も排泄もベッドから離れて行う。	1人	2人	3人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	3人	16人	19人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。	1人	1人	2人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。	0人	2人	2人
合計			6人	24人	30人

1 0 認知症高齢者の日常生活自立度
従来型

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	3人	7人	10人
II a	家庭外において日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	0人	4人	4人
II b	家庭内でも日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	4人	6人	10人
III a	日中を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	1人	19人	20人
III b	夜間を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	0人	4人	4人
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。	1人	11人	12人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	0人	0人	0人
合計		9人	51人	60人

ユニット型

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	2人	4人	6人
II a	家庭外において日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人	4人	5人
II b	家庭内でも日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	2人	2人	4人
III a	日中を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	1人	7人	8人
III b	夜間を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	0人	0人	0人
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。	0人	6人	6人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	0人	0人	0人
合計		6人	23人	29人

自立女性1名

1 1 所得段階

区分	段階区分の目安 (※これはあくまで目安です。決定は市町村が行います。)	従来型	ユニット	合計
第1段階	生活保護受給者。または老齢福祉年金受給者で世帯全員が市町村民税非課税	3人	0人	3人
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下	26人	11人	37人
第3段階①	世帯全員が市町村民税非課税で、合計所得金額の合計が80万円以上120万円以下	11人	6人	17人
第3段階②	世帯全員が市町村民税非課税で、合計所得金額の合計が120万円以上	12人	6人	18人
第4段階	上記第1、第2、第3段階以外	8人	7人	15人
合計		60人	30人	90人

1 2 施設行事の状況

月	行事内容
4月	お花見
5月	母の日カーネーションプレゼント、ユニットバーベキュー
6月	父の日カーネーションプレゼント、バイキング食
7月	七夕飾り、
8月	盆供養、花火鑑賞会
9月	敬老会、彼岸法要、石鳥谷祭り見物
10月	いしどりや荘タベのつどい
11月	
12月	餅つき、お供え餅づくり、バイキング食、お楽しみ会
1月	新年会会食
2月	節分豆まき
3月	彼岸法要

1 3 個別行事実施状況

月	実施人数	行事内容
4月	12人	自宅外出、買い物、桜見外出
5月	7人	自宅外出、買い物、外食、ドライブ
6月	2人	自宅外泊、自宅外出
7月	4人	自宅外出
8月	8人	自宅外泊、自宅外出
9月	7人	自宅外泊、自宅外出
10月	14人	自宅外出、紅葉見物、買い物、外食
11月	10人	自宅外出、ドライブ
12月	5人	自宅外出
1月	7人	自宅外出
2月	13人	自宅外出、散髪外出
3月	7人	自宅外出
合計	96人	

1.4 クラブ活動実施状況

クラブ名	開催回数	述べ参加人数	実施内容等
書道クラブ	17回	97人	柏原一弘講師依頼
手芸サークル	2回	7人	高橋純子講師依頼

1.5 家族会の状況

開催日	行事内容
R6.6.1	家族会総会
R6.7.6	家族会施設窓ふき清掃
R6.9.20	家族会副会長 敬老会出席

1.6 施設慰問等の受け入れ

開催日	来荘団体・内容等
R6.9.8	石鳥谷祭り山車来荘（上和町）

1.7 ボランティアの受け入れ

ボランティア名	実施内容等	延べ人数
八幡ボランティア	喫茶店運営	12
更生保護女性の会	喫茶店運営	14
地域婦人協議会	喫茶店運営	16
赤十字奉仕団	喫茶店運営	16
盛岡大学栄養科学部	夕べのつどい露店運営	2
北日本医療福祉専門学校	夕べのつどい露店運営	1
花北青雲高等学校	夕べのつどい露店運営	6

18 いしどりや荘待機者介護度別状況（令和7年3月31日現在）

保 険 者	旧石鳥谷町内出身待機者						旧石鳥谷町外待機者						合 計		総合計	
	在 宅		老健施設等		病 院		在 宅		老健施設等		病 院					
待 機 場 所	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
要 介 護 度 1	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	
要 介 護 度 2	0人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	3人	4人	
要 介 護 度 3	4人	8人	1人	6人	0人	4人	4人	20人	9人	18人	5人	5人	23人	61人	84人	
要 介 護 度 4	2人	10人	2人	4人	2人	6人	6人	5人	4人	8人	9人	7人	25人	40人	65人	
要 介 護 度 5	3人	1人	4人	8人	6人	5人	1人	1人	8人	7人	7人	12人	29人	34人	63人	
合 計	9人	21人	8人	18人	8人	16人	12人	26人	21人	33人	21人	24人	79人	138人	217人	
	30人		26人		24人		38人		54人		45人					
	男性: 79人				女性: 138人				総合計: 217人							
平 均 介 護 度	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	3.9	3.5	4.1	4.1	4.8	3.9	3.5	3.3	4.0	3.7	4.1	4.3				
	3.6		4.1		4.2		3.3		3.8		4.2					
	男	4.2	女	3.7	全体	4.0	男	3.9	女	3.7	全体	3.8				
	男性: 4.0				女性: 3.9				全体: 3.9							

19 令和6年度の事故累計

	今年	昨年
従来型	55件	39件
短期入所	9件	9件
ユニット	55件	48件
施設全体	119件	96件

発生場所

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
居室	36	3	31	70	51
談話コーナー・リビング	2	1	13	16	17
浴室	4	1	5	10	12
トイレ	3		1	4	3
食堂	3		2	5	1
廊下	2			2	1
ケアステ				0	1
医務室	4	2	1	7	9
外・玄関		2		2	0
ひだまり				0	0
その他	1		2	3	1
合計	55	9	55	119	96

自損・過失

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
自損	38	5	36	79	50
過失	17	4	19	40	44
不明				0	2
合計	55	9	55	119	96

介護度

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
介護度5	17	1	13	31	29
介護度4	24	1	23	48	38
介護度3	14	6	19	39	27
介護度2		1		1	1
介護度1				0	1
合計	55	9	55	119	96

事故内容

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
転倒・転落	27	3	24	54	28
内出血	7	1	2	10	13
外傷(表皮剥離・裂傷等)	9		10	19	11
骨折	1		1	2	5
異食				0	0
誤えん			2	2	2
無断外出		2		2	0
チューブ抜去	3		4	7	13
誤薬	6	3	6	15	11
薬関係				0	0
医療関係	1		1	2	4
私物関係			4	4	4
金銭				0	0
その他	1		1	2	5
合計	55	9	55	119	96

過失事故分析

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
身体事故	10	1	8	19	22
誤薬	6	3	6	15	10
物品関係			4	4	3
医療・薬関係	1		1	2	7
その他			0	0	2
合計	17	4	19	40	44

発生時間

	従来	短期	ユニ	R6計	R5計
0~2		1	1	2	2
2~4	2		2	4	1
4~6	4		2	6	4
6~8	3	2	5	10	10
8~10	7	1	8	16	13
10~12	7	1	4	12	10
12~14	8		6	14	6
14~16	6	1	7	14	17
16~18	2	2	5	9	14
18~20	9	1	4	14	10
20~22	3		7	10	5
22~24	4		4	8	4
合計	55	9	55	119	96

20 苦情受付状況

受付年月日	部署	苦情内容
令和6年12月23日	従来型施設	<p>手の震えが強くなり、看護員に話しを聞いてもらいたいとの事で居室へ伺う。「最近手の震えが強くなって死ぬほど辛いです。ご飯を食べていても辛いです。腕も痛くなって来ました。いつになったら病院へ連れて行ってもらえますか。宝陽病院へ入院して看護婦さんから食べさせてもらいたいです。娘も来て食べさせてもらいたい。そこから精神科の病院へ行きたいです。夜も震えで眠れないです」と話される為、食事の介助はいしどりや荘でもできますよとお伝えすると「ここは嫌です。怖いです。夜のオムツ交換の時も怖いです。（小さい声で介護員2名の名前を話す）」と話し、手で顔を覆って泣き出してしま</p>

2.1 短期入所利用状況

月日	延べ利用総数	稼働率	男性	女性	平均利用者数	平均介護度
4月	268人	89.3%	4人	17人	8.5人	2.7
5月	297人	95.8%	5人	17人	9.5人	2.7
6月	276人	92.0%	4人	18人	9.2人	2.8
7月	270人	87.1%	4人	18人	8.7人	2.9
8月	275人	88.7%	2人	16人	8.8人	2.7
9月	294人	98.0%	4人	17人	9.8人	3.1
10月	297人	95.8%	4人	16人	9.5人	3
11月	290人	96.7%	3人	16人	9.6人	2.8
12月	290人	93.5%	3人	16人	9.3人	2.8
1月	273人	88.1%	4人	14人	8.8人	2.8
2月	281人	100.4%	4人	15人	10人	2.7
3月	280人	90.3%	4人	13人	9人	3
合計	3,391人	92.9%			9.23人	2.83

短期利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用床数	268	297	276	270	275	294	297	290	290	273	280	280	3,390
利用予定日数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	281	310	3,651
月間利用率	89.33%	95.81%	92.00%	87.10%	88.71%	98.00%	95.81%	96.67%	93.55%	88.06%	99.64%	90.32%	92.85%
前年利用率	93.00%	100.00%	93.67%	93.23%	75.81%	86.33%	88.39%	88.67%	97.10%	87.74%	106.79%	94.19%	91.97%

2.2 短期入所介護度の状況

施設種別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
従来型	5人	12人	16人	13人	2人	48人	2.90
ユニット型	0人	1人	0人	0人	0人	1人	2.00
合計	5人	13人	16人	13人	2人	49人	2.88

2.3 指定居宅介護支援事業所別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あつほーむ賢幸													0
イケダ介護													0
大谷荘													0
総合花巻病院													0
ケアアシストくる花巻													0
ケアセンター 宝陽													0
JAIわて介護センター													0
花巻市社協													0
ゆうゆうの里													0
宝寿会													0
くまがい介護保険社会福祉事務所													0
福老													0
あすかの杜													0
その他(花巻市内)													0
その他(花巻市外)													0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いしどりや荘居宅													0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(人)

2.4 介護予防支援事業所別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
石鳥谷包括	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	10

(人)

(8) 医務係

1 入院治療状況

	施設区分	人 数										計	入 院 時 の 診 断 名
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
4月	従来型	■	■									2人	誤嚥性肺炎 肺炎
	ユニット	■	■									2人	脳梗塞 胃婁交換
5月	従来型											0人	
	ユニット	■	■	■								3人	肺炎
6月	従来型	■	■	■								3人	虚血性心疾患 心不全
	ユニット	■										1人	肺炎
7月	従来型	■	■	■	■	■						6人	肺炎 胸水 消化管出血 老衰
	ユニット	■										1人	肺炎
8月	従来型	■										1人	肺炎
	ユニット											0人	
9月	従来型	■	■	■	■							4人	気管支炎 尿管結石 誤嚥性肺炎
	ユニット	■	■									2人	呼吸不全 肺炎
10月	従来型											0人	
	ユニット	■										1人	尿路感染症
11月	従来型											0人	
	ユニット											0人	
12月	従来型	■	■	■	■	■	■	■				8人	新型コロナウイルス感染症による肺炎 気管支炎 みぎ大腿骨骨折 脳梗塞 誤嚥性肺炎
	ユニット	■	■									2人	新型コロナウイルス感染症による肺炎
1月	従来型	■	■	■								3人	急性胆嚢炎 急性膵炎
	ユニット											0人	
2月	従来型											0人	
	ユニット											0人	
3月	従来型	■	■	■								3人	うっ血性心不全 尿路感染症 肝機能障害
	ユニット	■	■									2人	肝機能障害 肺炎
合計	従来型											30人	
	ユニット											14人	

2 診療科別受診状況

科目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	
外科	一般	2	0	5	3	9	3	5	3	2	1	3	2	2	2	4	1	14	5	4	3	3	1	4	0	57	24
	泌尿器	1	2	5	3	6	4	4	1	6	3	4	2	7	0	2	2	3	1	3	2	4	1	4	1	49	22
	整形	6	12	8	6	9	3	10	12	6	8	9	7	12	7	8	6	6	6	6	7	10	6	7	5	97	85
	小計	9	14	18	12	24	10	19	16	14	12	16	11	21	9	14	9	23	12	13	12	17	8	15	6	203	131
脳神経外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	1	7	3	
内科	循環器	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	1	2	1	2	1	2	5	2	0	0	0	0	1	0	12	10
	消化器	5	6	4	3	1	0	8	2	2	4	2	0	5	4	3	6	8	3	6	1	1	1	4	5	49	35
	呼吸器	3	0	1	6	6	3	2	0	4	0	3	0	1	0	0	1	18	24	3	3	1	0	4	4	46	41
	内分泌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	8	7	5	9	8	3	12	3	6	5	8	2	8	6	4	10	32	29	9	4	5	1	9	10	114	89	
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮膚科	16	2	15	5	21	4	21	4	15	5	15	9	8	6	9	5	8	2	10	3	16	3	14	2	168	50	
眼科	6	6	4	1	3	3	3	1	2	4	1	4	1	3	3	3	2	2	4	5	2	4	2	1	33	37	
歯科	6	0	9	0	5	0	3	0	3	0	3	1	4	2	2	0	1	0	1	1	1	0	1	0	39	4	
精神科	7	5	15	6	9	3	10	5	11	5	11	5	12	4	11	6	6	8	13	4	14	4	11	9	130	64	
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	1	5	4	16	5	9	5	11	3	12	16	13	2	7	10	1	1	3	1	11	1	4	0	92	49	
合計	52	36	71	37	86	28	77	34	62	34	68	48	68	32	50	44	74	54	53	30	69	21	56	29	786	427	
	88		108		114		111		96		116		100		94		128		83		90		85		1,213		
うち誤嚥性肺炎	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	4	3	

3 リハビリ実施状況

月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
延人数	既存	P T	11	9	9	10	10	10	10	10	10	9	12	11	121
		O T	21	30	22	22	28	12	25	17	0	17	19	20	233
	ユニット	P T	3	4	4	1	1	0	1	0	1	0	1	1	17
		O T	12	9	12	10	9	7	7	4	0	5	8	10	93
小 計	P T	14	13	13	11	11	10	11	10	11	9	13	12	138	
	O T	33	39	34	32	37	19	32	21	0	22	27	30	326	
合 計		47	52	47	43	48	29	43	31	11	31	40	42	464	

4 予防接種実施状況

種 別	インフルエンザ予防接種
従 来 型 入 所 者	80 人
ユ ニ ッ ト 入 所 者	28 人
職 員	115 人
実 施 時 期	12月

5 健康診断実施結果

所見項目	従来型	ユニット
血液	87 人	39 人
心電図	37 人	21 人
胸部X線写真	26 人	10 人
尿	33 人	19 人
異常なし	0 人	0 人
歯科検診	実 施 者 数	
	従 来 型	19 人
	ユ ニ ッ ト	9 人
	要 治 療 者	12 人

6 医療的ケアの状況

令和7年3月31日現在

項目	従来型	ユニット型	
喀痰吸引	口腔	3人	0人
	鼻腔	2人	0人
	気管カニューレ	0人	0人
経管栄養	胃ろう・腸ろう	2人	0人
	経鼻経管栄養	3人	2人
人工透析	0人	0人	
点滴	0人	0人	
膀胱カテーテル	0人	0人	
人工膀胱	0人	0人	
人工肛門	0人	0人	
浣腸・摘便	0人	1人	
ネブライザー	0人		
酸素療法	1人	1人	
気管切開	0人	0人	
人工呼吸器	0人	0人	
インシュリン投与	1人	0人	
中心静脈栄養	0人	0人	
ドレーン	0人	0人	
モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）	0人	0人	
褥瘡の処置（Ⅲ度以上）	3人	0人	
疼痛管理	0人	0人	
（疼痛管理のうち末期がんによるもの）	（0人）	（0人）	

7 褥瘡の状況

【従来型】

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初													
発生													0
治癒													0
月末	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

【ユニット型】

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初													
発生													0
治癒													0
月末	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(9) 給食係

1 栄養管理状況

区分	エネルギー Kcal	たんぱく質 g	脂 質 g (%)	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 μ g	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食 塩 g
4月	1,442	54.1	36.8 (23.0%)	603	7.7	581	0.83	1.02	75	7.5
5月	1,438	53.5	35.7 (22.3%)	606	7.7	499	0.85	1.09	92	7.4
6月	1,441	52.2	38.5 (24.0%)	571	7.4	430	0.75	0.94	74	7.4
7月	1,423	52.0	38.1 (24.2%)	501	7.3	666	0.81	0.86	64	7.4
8月	1,410	52.0	36.4 (23.2%)	498	7.4	661	0.76	0.84	66	7.3
9月	1,414	52.1	36.7 (23.4%)	484	7.3	523	0.78	0.86	75	7.4
10月	1,415	52.6	36.2 (23.0%)	497	7.3	523	0.87	0.93	81	7.2
11月	1,405	52.5	35.0 (22.4%)	483	7.7	553	0.79	0.83	68	7.1
12月	1,402	52.1	35.0 (22.5%)	484	7.6	648	0.78	0.84	69	7.4
1月	1,409	52.8	34.2 (21.8%)	485	7.6	636	0.80	0.87	69	7.5
2月	1,397	51.5	34.6 (22.3%)	517	7.4	672	0.79	0.86	66	7.3
3月	1,386	51.9	34.3 (22.3%)	470	7.3	547	0.81	0.84	68	7.4
年平均	1,415	52.4	36.0 (22.9%)	517	7.5	578	0.80	0.90	72	7.4
基準量	1,400	52.5	34.2 (22.0%)	609	6.2	573	0.89	0.99	90	6.3

2 栄養ケアマネジメントによるリスク別一覧表

リスク度合	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク者	12人	15人	19人	25人	24人	24人	20人	19人	19人	17人	18人	17人
中リスク者	60人	60人	51人	49人	51人	52人	57人	56人	55人	56人	58人	59人
高リスク者	17人	15人	17人	15人	15人	14人	12人	14人	14人	16人	14人	14人
合 計	89人	90人	87人	89人	90人	90人	89人	89人	88人	89人	90人	90人

3 従来型、短期、デイサービスの残菜調査状況

		朝食			昼食			夕食			デイサービス	
		主食	副食	水分	主食	副食	水分	主食	副食	水分	主食	副食
4月	合計	15,300	36,200	35,900	26,900	35,200	54,500	25,050	64,600	48,300	6,400	13,730
	食数	2,517	2,517	2,517	2,542	2,542	2,542	2,517	2,517	2,517	734	734
	平均	510	1,207	1,197	897	1,173	1,817	835	2,153	1,610	246	528
5月	合計	13,950	39,300	39,150	27,230	35,800	50,500	26,100	64,300	45,500	8,230	13,150
	食数	2,597	2,597	2,597	2,627	2,627	2,627	2,598	2,598	2,598	748	748
	平均	450	1,268	1,263	878	1,155	1,629	842	2,074	1,468	305	487
6月	合計	17,850	38,000	31,310	24,230	30,850	45,900	27,100	62,000	42,000	7,550	13,100
	食数	2,503	2,503	2,503	2,531	2,531	2,531	2,504	2,504	2,504	712	712
	平均	595	1,267	1,044	865	1,102	1,530	903	2,067	1,400	315	546
7月	合計	17,100	36,210	30,500	23,200	36,600	47,500	22,400	61,100	44,700	6,460	14,300
	食数	2,638	2,638	2,638	2,662	2,662	2,662	2,641	2,641	2,641	735	735
	平均	570	1,207	984	800	1,262	1,532	747	2,037	1,442	248	550
8月	合計	30,700	43,500	33,200	30,000	40,560	53,400	26,450	69,000	50,900	8,330	18,500
	食数	2,728	2,728	2,728	2,745	2,745	2,745	2,728	2,728	2,728	742	742
	平均	990	1,403	1,071	968	1,308	1,723	853	2,226	1,642	298	661
9月	合計	24,800	42,600	33,300	29,050	42,650	48,700	27,410	65,500	48,550	6,800	14,850
	食数	2,593	2,593	2,593	2,610	2,610	2,610	2,593	2,593	2,593	705	705
	平均	827	1,420	1,110	1,002	1,471	1,623	914	2,183	1,618	262	571
10月	合計	22,200	38,900	31,900	24,150	38,200	45,250	24,400	66,450	41,700	5,700	12,600
	食数	2,648	2,648	2,648	2,659	2,659	2,659	2,568	2,568	2,568	750	750
	平均	716	1,255	1,029	779	1,232	1,460	813	2,215	1,345	211	467
11月	合計	28,100	41,900	31,750	26,700	37,300	45,600	24,550	62,182	43,600	6,200	11,900
	食数	2,624	2,624	2,624	2,639	2,639	2,639	2,625	2,625	2,625	667	667
	平均	770	1,397	1,058	921	1,286	1,520	818	2,073	1,453	238	458
12月	合計	19,150	29,100	26,000	25,100	31,000	34,100	25,950	50,000	31,700	3,650	7,800
	食数	2,657	2,657	2,657	2,669	2,669	2,669	2,651	2,651	2,651	608	608
	平均	958	1,455	839	1,195	1,476	1,100	1,236	2,381	1,023	174	371
1月	合計	18,250	25,700	27,600	26,650	32,800	46,200	32,600	54,450	38,850	4,750	9,750
	食数	2,612	2,612	2,612	2,630	2,630	2,630	2,619	2,619	2,619	538	538
	平均	629	886	925	952	1,131	1,490	1,124	1,878	1,253	198	406
2月	合計	20,700	31,500	30,400	23,150	31,550	40,200	36,550	63,400	42,000	3,200	6,800
	食数	2,499	2,499	2,499	2,521	2,521	2,521	2,507	2,507	2,507	535	535
	平均	739	1,125	1,086	827	1,127	1,436	1,305	2,264	1,500	139	296
3月	合計	25,100	33,600	29,800	28,050	33,700	36,550	33,970	63,450	36,150	4,180	8,750
	食数	2,744	2,744	2,744	2,753	2,753	2,753	2,742	2,742	2,742	600	600
	平均	810	1,120	961	905	1,087	1,179	1,096	2,047	1,166	161	337
合計	合計	253,200	436,510	380,810	314,410	426,210	548,400	332,530	746,432	513,950	71,450	145,230
	食数	31,360	31,360	31,360	31,588	31,588	31,588	31,293	31,293	31,293	8,074	8,074
	平均	714	1,251	1,047	916	1,234	1,503	957	2,133	1,410	233	473

※単位はグラム又は食で、平均は1日当たりの平均値とする。12月は感染対応により残菜量は計量出来ず。

4 配食サービス栄養管理状況 令和7年3月31日現在登録者数5名

区分	エネルギー Kcal	たんぱく質 g	脂質 g (%)	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 μ g	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食塩 g	食数 数
4月	569	19.9	13.8 (21.8%)	105	3.1	119	0.21	0.27	32	3.0	65
5月	545	18.7	12.3 (20.3%)	106	2.8	130	0.23	0.22	46	3.0	77
6月	541	17.8	12.5 (20.8%)	97	2.6	129	0.32	0.35	51	3.2	45
7月	535	19.8	12.3 (20.7%)	105	2.9	319	0.23	0.24	32	3.0	42
8月	558	18.4	13.5 (21.8%)	91	2.7	104	0.22	0.22	31	3.0	33
9月	560	19.5	13.8 (22.2%)	92	2.9	142	0.21	0.22	44	3.1	49
10月	561	20.9	13.8 (22.1%)	89	2.6	139	0.27	0.24	28	2.7	45
11月	557	20.0	13.9 (22.5%)	95	2.9	145	0.23	0.24	37	2.9	42
12月	546	18.4	12.2 (20.1%)	99	2.8	141	0.23	0.22	29	3.2	43
1月	544	19.3	12.6 (20.8%)	91	2.8	249	0.22	0.23	29	3.0	40
2月	523	18.4	10.9 (18.8%)	92	2.7	156	0.22	0.20	33	3.1	36
3月	527	19.4	11.3 (19.3%)	92	2.7	144	0.22	0.23	32	3.2	42
年平均	547	19.2	12.7 (20.8%)	96	2.8	160	0.23	0.24	35	3.0	47
基準量	530	17.7	13.0 (22.1%)	177	2.1	196	0.29	0.32	33	2.8	

2. いしどりや荘デイサービスセンターの概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地

TEL 0198-45-5308

(2) 開設 平成3年9月1日

(3) 設置・経営主体 社会福祉法人石鳥谷会

(4) 施設の規模等

敷地面積 18,966㎡ (いしどりや荘に併設)

建物面積 417㎡

建物構造 鉄筋コンクリート造平屋建

(5) 設備

ホール (食堂、機能回復訓練室、日常動作訓練室)

機能訓練室

浴室 (特別浴槽、一般浴槽)

トイレ (車椅子用、一般用)

厨房

事務室、相談室

(6) 職員の状況 (令和7年3月31日現在)

職種	管理者	事務員	生活相談員	介護員	機能訓練指導員 看護員兼	管理栄養士	調理員	合計
人数	(1)	(4)	2(1)	8(1)	1	(1)	(7)	11(15)

※ 人数には、産休、育休等の休業職員及び派遣職員を含む。

※ ()は兼務を表す。

(7) サービス内容

①生活相談

②日常動作訓練

③養護、休憩

④家族介護者教室

⑤健康チェック

⑥送迎

⑦入浴サービス

⑧給食サービス

(8) 介護係・医務係

1 日課

8:30 ~ 9:30	利用者迎え
9:30 ~ 10:30	健康チェック
10:30 ~ 12:00	入浴、自由活動、自主機能訓練、健康相談
12:00 ~ 12:30	昼食
12:30 ~ 13:30	養護、休憩
13:30 ~ 15:00	軽体操、プログラム活動、自主機能訓練、生活指導
15:30 ~ 17:15	自由活動、利用者送り

* 送迎時間、機能訓練等は、利用者のニーズに合わせて実施

2 利用者の状況

① 要介護利用者

令和7年3月31日現在

		区 分		合 計	
男 性	64歳以下	0	女 性	0	0
	65 ~ 69	0		0	0
	70 ~ 74	1		1	2
	75 ~ 79	3		3	6
	80 ~ 84	0		5	5
	85 ~ 89	4		13	17
	90歳以上	2		21	23
	小 計	10		小 計	43

平均年齢	
男 性	84.8
女 性	87.3
男 女	86.8

(人)

② 市総合事業利用者

令和7年3月31日現在

		区 分		合 計	
男 性	64歳以下	0	女 性	0	0
	65 ~ 69	0		0	0
	70 ~ 74	0		0	0
	75 ~ 79	0		0	0
	80 ~ 84	1		7	8
	85 ~ 89	1		5	6
	90歳以上	1		10	11
	小 計	3		小 計	22

平均年齢	
男 性	88
女 性	87.6
男 女	87.6

(人)

3 介護度別利用状況

令和7年3月31日現在

区 分		
要介 1	男 性	女 性
	2	15
	17	
要介 2	男 性	女 性
	3	12
	15	
要介 3	男 性	女 性
	5	9
	14	
要介 4	男 性	女 性
		7
	7	
要介 5	男 性	女 性
	0	
合 計	男 性	女 性
	10	43
	53	

平均介護度：2.2

区 分		
事業対象者	男 性	女 性
	2	3
	5	
要支援1	男 性	女 性
	1	7
	8	
要支援2	男 性	女 性
	0	12
	12	
合 計	男 性	女 性
	3	21
	25	

平均介護度：1.9

4 サービス利用状況

【要介護者利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	66	65	68	68	64	65	65	63	62	57	54	53	750
月間延べ利用者数	585	592	564	576	583	567	605	537	475	420	419	479	6,402
一日平均利用者数	22.5	21.9	22.6	21.3	21.6	22.7	22.4	20.7	19.8	17.5	17.5	18.4	20.8
デイサービス実施日数	26日	27日	25日	27日	27日	25日	27日	26日	24日	24日	24日	26日	308日
加算項目													
入浴介助	544	540	523	538	542	523	554	498	367	380	381	440	5,830
その他のサービス													
食事	585	592	563	567	583	566	604	537	475	426	422	479	6,399
迎え	575	582	557	567	577	561	597	531	473	423	418	477	6,338
送り	558	558	533	546	557	544	576	513	452	404	402	452	6,095
生活指導	585	592	563	567	583	566	604	537	475	426	422	479	6,399
日常動作訓練	585	592	563	567	583	566	604	537	475	426	422	479	6,399
養護	585	592	563	567	583	566	604	537	475	426	422	479	6,399
健康チェック	585	592	563	567	583	566	604	537	475	426	422	479	6,399

1日当たり平均利用者数 20.8人(前年度19.8人)

【市総合事業利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	31	31	31	33	32	32	30	27	27	26	27	25	352
月間延べ利用者数	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
一日平均利用者数	5.7	5.8	5.8	5.8	5.9	5.5	5.4	5.0	5.4	4.7	4.8	4.6	5.4
デイサービス実施日数	26日	27日	25日	27日	27日	25日	27日	26日	24日	24日	24日	26日	308日
サービス利用状況													
食事	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
送迎	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
入浴	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
生活指導	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
日常動作訓練	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
養護	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656
健康チェック	148	157	146	157	159	138	146	129	129	113	115	119	1,656

1日当たり平均利用者数 5.4人(前年度4.8人)

2事業合計1日当たり平均利用者数 26.16人(前年度24.6人)

【お試しデイサービス】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	1	0	2	2	0	0	0	1	2	2	1	0	11

(人)

5 指定居宅介護支援事業所別利用者数

令和7年3月31日現在

ゆうゆうの里	3
ケアセンター宝陽	3
宝寿会指定居宅	8
JAIわて介護センター	4
あっとほーむ賛幸居宅	3
花巻市社協	3
くくる花巻居宅介護支援	2
ピースハート居宅介護	5
くまがい介護保険居宅	1
福老居宅	1
総合花巻病院居宅	1
花巻あすかの杜居宅	2
小計	36
いしどりや荘居宅	18
合計	54

(人)

6 花巻市総合事業

令和7年3月31日現在

石鳥谷包括支援	24
---------	----

(人)

7 行事等

期 日		行 事 内 容	期 日		行 事 内 容
4 月	1～6	ヤクルトジョアさんゲーム	10月	30～5	お手玉シュートゲーム
	8～12	手工芸 ★		7～12	フリスビーカーリング ★
	15～20	お花見		14～19	買い物
	22～27	ダーツゲーム		21～26	ペットボーリングゲーム
5 月	29～4	お茶会	11月	28～2	輪投げ
	6～11	輪投げ大会		4～9	カレンダー作り
	13～18	フリスビーカーリングゲーム		11～16	シャッフルゴルフゲーム
	20～25	散策（荘内）		18～23	クリスマス飾り作り
	27～1	空き缶ボーリングゲーム		25～30	おやつ作り
6 月	3～8	おやつ作り	12月	2～7	ビンゴゲーム
	10～15	シャッフルゴルフゲーム		9～14	正月飾り作り
	17～22	ひよこひよこゲーム		16～21	自由活動
	24～29	すごろくゲーム		23～28	クリスマス&忘年会
7 月	1～6	映画会	1 月	4～11	初詣・お茶会
	8～13	テーブルサッカーゲーム		13～18	福よ来い ★
	15～20	ジャンボボーリング ★		20～25	ジャンボカルタ取り
	22～27	お茶会（かき氷）		27～1	ヤクルトジョアさん
8 月	29～3	コロコロピンボールゲーム	2 月	3～8	ひよこひよこゲーム
	5～10	産直		10～15	手工芸
	12～17	ヤクルトジョアさんゲーム		17～22	ねずみ叩きゲーム
	19～24	ジャンボカルタ作り		24～1	映画会
	26～31	シャッフルゴルフゲーム			
9 月	2～7	染物	3 月	3～8	テーブルサッカーゲーム
	9～14	敬老会		10～15	コロコロピンボールゲーム
	16～21	散策（外部）		17～22	魚釣りゲーム
	23～28	テーブルサッカーゲーム		24～29	シャッフルゴルフゲーム

* ★印の時にいきいき健康講座を実施した。

* 手工芸は一回の利用で完成出来る物の作品にした。

8 プログラム活動

① 趣味創作活動プログラムについて

懇談会(お茶会)の意見を出来るだけ取り入れたプログラムを組み、リハビリを目的とし楽しく簡単に出来るような作品作りに挑戦して頂きました。

主作品：絵手紙、染物、クリスマス飾り、正月飾り作り

② レクリエーション・運動プログラムについて

ダーツ、ペタンク、輪投げ、空き缶ボーリング、ジャンボかるた取り等のプログラムを組んで体調に合わせて楽しんで頂いた。

③ 外出プログラムについて

お花見(日居城野公園等)、紅葉狩り(葛丸ダム)へ外出し、気分転換を図りながら機能維持活動を行った。

④ いきいき健康講座について

利用者に最新の介護情報を分かりやすく職員を講師に年4回、皆さんで学びました。

(水分補給について、感染症予防等について 他)

9 事故・苦情受付状況

【介護事故について】

①月別件数

4月	4件	10月	3件
5月	0件	11月	1件
6月	1件	12月	2件
7月	3件	1月	0件
8月	1件	2月	0件
9月	4件	3月	0件
		合 計	19件

前年度 (17件)

②内容

(前年度)

・転倒	14件	8件
・外傷	3件	4件
・異食	1件	2件
・熱傷	0件	0件
・誤薬	0件	0件
・その他	1件	3件
合 計	19件	17件

【苦情について】

苦情は特になし。

10 研修、実習生、ボランティアの受け入れ

令和6年8月	岩手県福祉センター	
令和6年9月	(職)花巻職業訓練協会	
令和6年10月	オカリナふくろうの会	
令和7年2月	みちのく舞踊団	

11 サロン（デイかまど）の状況

地域高齢者の交流、親睦を図ることを目的として、毎月第一日曜日午前10時に開催した。

月 日	内 容	参加人数	ボランティア 人数
4月7日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	11名	2名
5月5日	健康チェック かわら版配布 ごぼう体操 他	6名	2名
6月2日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	8名	2名
7月13日	健康チェック グルージャ関係者との交流	10名	2名
8月4日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	9名	2名
9月1日	健康チェック かわら版配布 ラジオ体操 他	9名	2名
10月6日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	8名	2名
11月3日	健康チェック かわら版配布 ごぼう体操 他	7名	2名
12月1日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	7名	2名
1月5日	健康チェック かわら版配布 ラジオ体操 他	8名	2名
2月2日	健康チェック かわら版配布 体操 体重測定	6名	2名
3月2日	健康チェック かわら版配布 ごぼう体操 他	4名	2名
延べ人数		93名	24名

3. いしどりや荘指定居宅介護支援事業所の概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地

TEL 0198-45-4330

(2) 開設 平成12年4月1日

(3) 職員配置状況(令和7年3月31日現在)

職種	施設長	管理者		介護支援専門員	事務員	合計
人数	(1)	1		2	(1)	3(5)

(4) 利用者の状況

イ 令和7年3月31日現在の契約者数…65名(うち新規32名)

○長期入院者……………(6名)

○実利用者数……………(59名)

ロ、令和6年度施設入所者数……………11名

○老人保健施設……………(3名)

○老人福祉施設……………(4名)

○グループホーム……………(1名)

○ケアハウス……………(0名)

○小規模多機能……………(3名)

ハ、死亡者……………7名

(5) 介護度別ケアプラン作成数(令和7年3月末現在)

		要介護Ⅰ	要介護Ⅱ	要介護Ⅲ	要介護Ⅳ	要介護Ⅴ	合計
5年度	男	8名	7名	6名	4名	0名	25名
	女	11名	14名	12名	6名	1名	44名
	計	19名	21名	18名	10名	1名	69名
6年度	男	1名	9名	7名	5名	1名	23名
	女	15名	10名	7名	4名	0名	36名
	計	16名	19名	14名	9名	1名	59名

(6) 介護度別年間ケアプラン作成数

		要介護Ⅰ	要介護Ⅱ	要介護Ⅲ	要介護Ⅳ	要介護Ⅴ	合計
男		49件	116件	76件	43件	7件	291件
女		183件	161件	83件	24件	7件	458件
計		232件	277件	159件	67件	14件	749件

(7) 要介護認定調査

18件(5年度:25件)

(8) 地域別利用者数(令和7年3月31日現在)

地区名	八重畑	八幡	新堀	石鳥谷	旧花巻市	大迫町	東和町
利用者数	10名	10名	7名	31名	0名	0名	1名

上記の他に、市外利用者 0名

4. グループホームいしどりや荘の概要

- (1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地
TEL 0198-45-1181
- (2) 開設 平成22年4月1日
- (3) 設置・経営主体 社会福祉法人石鳥谷会
- (4) 施設の規模等 敷地面積 18,966㎡
建物面積 618㎡
建物構造 木造平屋建て
- (5) 設備 居室 (18室 一人部屋)
リビング
台所 (IHクッキングヒーター)
浴室
トイレ (3か所 車椅子対応)
スタッフルーム、相談室、洗濯室
- (6) 職員配置状況 (令和7年3月31日現在)

職種	施設長	事務員	介護員	支援専門員	その他	合計
人数	1	(4)	12	1	1	15 (5)

- ※ 事務員は、特別養護老人ホーム職員を兼務。
- ※ 支援専門員は介護員を兼務。
- ※ 派遣職員含む

(7) 介護係

1 入退所者数の変動状況

区分	前月末 入所者数	入所者数 (左の内訳)			新規入所者				退所者							
		県内	県外	入院 (再掲)	在宅 から	病院 から	その他(他 施設から 転入等)	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療機 関入院	他施設 へ転出	死亡	その他	計	
4	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
5	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
6	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
7	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
8	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	0人	0人	2人
9	2人	2人	0人	0人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人
10	1人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
11	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
12	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
1	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
2	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
3	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
計	3人	3人	0人	0人	2人	0人	1人	3人	0人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	3人
月平均 人数	0.3人															

グループホーム稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	540	558	540	539	518	502	552	540	558	558	504	558	6,467
入院者	0	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	5
月間入院日数	0	0	0	19	22	30	0	0	0	0	0	0	71
入院率	0.00%	0.00%	0.00%	3.53%	4.25%	5.98%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.10%
稼働予定日数	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558	6,570
非稼働日数	0	0	0	19	38	38	6	0	0	0	0	0	101
非稼働率	0.00%	0.00%	0.00%	3.41%	6.81%	7.04%	1.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.54%
月間稼働率	100.00%	100.00%	100.00%	96.59%	93.19%	92.96%	98.92%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	98.46%
前年稼働率	100.00%	97.67%	99.07%	99.28%	97.31%	96.48%	96.06%	100.00%	98.03%	96.77%	94.25%	99.46%	97.87%

2 保険者別入所者状況

基準日：令和7年3月31日

保険者名	男性	女性
花巻市	3人	15人
その他	0人	0人
小計	3人	15人
合計	18人	

3 在所期間の状況

期間区分	男性	女性
3か月未満	0人	0人
～6か月未満	1人	2人
～1年未満	0人	0人
～3年未満	0人	4人
～5年未満	1人	2人
5年以上	1人	7人
合計	3人	15人
平均	4年 1月	4年 9月

4 入所前の居住地の状況

性別	在宅	病院	福祉施設	保健施設	グループホーム その他	合計
男性	1人	1人	1人	0人	0人	3人
女性	0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	1人	1人	1人	0人	0人	3人

5 外泊の状況

性別	年1回以下	年2回～5回	年6回～11回	年12回以上
男性	1人	0人	0人	0人
女性	0人	0人	0人	0人
合計	1人	0人	0人	0人

6 年齢構成

年齢 性別	65歳 未満	70歳 未満	75歳 未満	80歳 未満	85歳 未満	90歳 未満	95歳 未満	100歳 未満	100歳 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男性	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	3人	64歳	97歳	76.3歳
女性	0人	0人	0人	0人	0人	2人	8人	5人	0人	15人	88歳	100歳	92.9歳
合計	1人	1人	0人	0人	0人	2人	8人	6人	0人	18人		全体	90.1歳

7 介護度の状況

介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
男性	2人	0人	1人	0人	0人	3人	1.67
女性	1人	7人	4人	2人	1人	15人	2.67
合計	3人	7人	5人	2人	1人	18人	2.50

8 日常生活状況

基準日：令和7年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用			
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	
実数(人)	12	5	1	13	2	3	13	2	3	3	12	3	5	10	3	1	12	5	9	5	4	15	1	2	10	4	4	
割合(%)	66.7	27.8	5.6	72.2	11.1	16.7	72.2	11.1	16.7	16.7	66.7	16.7	27.8	55.6	16.7	5.6	66.7	27.8	50.0	27.8	22.2	83.3	5.6	11.1	55.6	22.2	22.2	
項目	記憶障害						失見当						問題行動等						0									
区分	自分(家族の)名前が判らない	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的に行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし													
実数(人)	1	9	7	1	0	4	1	0	0	13	2	1	2	0	13													
割合(%)	5.6	50.0	38.9	5.6	0.0	22.2	5.6	0.0	0.0	72.2	11.1	5.6	11.1	0.0	72.2													

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自立 自分で食事ができる。
 ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自立 自分で立ち上がれる。
 ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
 ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤着脱衣 ・自立 自分で着脱できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。

- ⑥入 浴 ・自立 自分で入浴でき洗える。
 ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
 (例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑦歩 行 ・自立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
 ・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
 ・全部介助 歩行不可能。
- ⑧体位変換 ・自立 自分で体位変換できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑨車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
 ・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
 ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

9 障害高齢者の日常生活自立度

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。	1人	0人	1人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。	0人	3人	3人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。	0人	12人	12人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。	0人	1人	1人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事や排泄もベッドから離れて行う。	0人	0人	0人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	0人	1人	1人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。	0人	0人	0人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。	0人	0人	0人
合計			1人	17人	18人

10 認知症高齢者の日常生活自立度

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	0人	1人	1人
II a	家庭外において日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	0人	2人	2人
II b	家庭内でも日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人	6人	7人
III a	日中を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	1人	4人	5人
III b	夜間を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	0人	0人	0人
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。	1人	2人	3人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	0人	0人	0人
合計		3人	15人	18人

1 1 行事等

月	行事内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・お花見散策 ・資源回収 ・OTリハビリ ・誕生会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・母の日会 ・誕生会 ・OTリハビリ
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・父の日会 ・運動会 ・資源回収 ・誕生会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕会 ・流しそうめん ・ラジオ体操参加 ・OTリハビリ ・誕生会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏のお楽しみ会 ・花火鑑賞会 ・資源回収 ・誕生会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会 ・石鳥谷祭り見学 ・火災避難訓練 ・OTリハビリ ・誕生会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・紅葉狩りバスハイク ・芸術祭作品展示 ・資源回収 ・誕生会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・芋の子会 ・小学校へ雑巾寄贈 ・OTリハビリ ・誕生会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会 ・資源回収 ・誕生会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・初詣 ・書初め会 ・新春輪投げ大会 ・OTリハビリ ・誕生会 ・新年会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分行事 ・バレンタイン行事 ・資源回収 ・OTリハビリ ・誕生会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭り会 ・吊るし雛見学 ・ホワイトデー行事 ・OTリハビリ ・誕生会

1.2 グループホーム待機者介護度別状況（令和7年3月31日現在）

保 險 者	旧石鳥谷町内出身待機者						旧石鳥谷町外待機者					
	在 宅		老健施設等		病 院		在 宅		老健施設等		病 院	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要 支 援 1	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要 支 援 2	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
要 介 護 度 1	1人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	1人
要 介 護 度 2	0人	0人	0人	0人	2人	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
要 介 護 度 3	0人	1人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	0人
要 介 護 度 4	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人
要 介 護 度 5	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
合 計	1人	5人	0人	1人	3人	1人	1人	1人	0人	1人	3人	2人
	6人		1人		4人		2人		1人		5人	
	男性：8人				女性：11人				総合計：19人			
平 均 介 護 度	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	1.0	1.8	0.0	3.0	2.3	2.0	3.0	4.0	0.0	2.0	1.7	0.5
	1.7		3.0		2.3		3.5		2.0		1.2	
	男	2.0	女	2.0	全体	2.0	男	2.0	女	1.8	全体	1.9
	男性：2.1				女性：1.8				全体：1.9			

1.3 ボランティアの受け入れ

ボランティアの受け入れはなかった。

1.4 介護事故について

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度 合計	5年度 合計
転倒・転落				1	1					1			3	9
外傷					1		1	1					3	1
誤嚥・誤飲													0	0
異食													0	0
離設													0	0
食中毒													0	0
熱傷													0	0
感染													0	0
自傷													0	0
利用者同士													0	0
金銭													0	0
紛失・破損	1								1				2	0
誤薬		1											1	2
注射													0	0
点滴													0	0
介護保険													0	0
その他						2							2	1
合計	1	1	0	1	2	2	1	1	1	1	0	0	11	13

1.5 苦情受付状況

苦情は特になし。

5. 小規模多機能ホームほしめぐりの概要

- (1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割9番地3
TEL 0198-41-6577
- (2) 開設 令和2年4月1日
- (3) 設置・経営主体 社会福祉法人石鳥谷会
- (4) 施設の規模等 敷地面積 1,643㎡
建物面積 368.91㎡
建物構造 木造平屋建て
- (5) 設備 居室 (9室 一人部屋)
リビング
台所
浴室
トイレ (3か所 車椅子対応)
スタッフルーム、相談室、洗濯室
- (6) 職員配置状況 (令和6年3月31日現在)

職種	施設長	事務員	管理者	支援専門員	介護員	看護員	合計
人数	(1)	(4)	1	1	10	2	14 (5)

- ※ 事務員は、特別養護老人ホーム職員を兼務。
- ※ 派遣職員含む

(7) 介護係

1 通所日課

- 8:30 ~ 9:30 朝礼・利用者迎え
- 9:30 ~ 12:00 申し送り、健康チェック、入浴、日常動作・機能訓練、自由活動
- 12:00 ~ 13:00 昼食、口腔ケア
- 13:00 ~ 14:00 養護、休憩
- 14:00 ~ 15:00 レクリエーション活動、入浴、日常動作・機能訓練
- 15:00 ~ 15:30 おやつ、帰宅準備、申し送り
- 15:30 ~ 16:30 自由活動、日常動作・機能訓練、申し送り
- 16:30 ~ 17:15 帰宅準備、利用者送り、掃除、記録、終礼

※ 送迎、各活動、機能訓練、養護、休憩等は利用者のニーズに合わせ実施した。

2 利用者の状況

①、性別介護登録数一覧表

令和7年3月31日現在

性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	1	0	2	2	0	0	0	5
女性	2	2	5	8	2	1	0	20
合計	3	2	7	10	2	1	0	25

(人)

平均介護度 1.85

②、性別平均年齢一覧表

性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男性	80		75.0	82.5				79.0
女性	85.5	91.5	84.2	84.7	91.5	87.0		86.1
平均	83.6	91.5	81.5	84.3	91.5	87.0		84.7

(歳)

- ・男性最高年齢 88歳
- ・男性最低年齢 73歳
- ・女性最高年齢 100歳
- ・女性最低年齢 68歳

3 月別延べ利用状況一覧表

	開所日数	登録者数	通所介護	一日平均	訪問介護	一日平均	宿泊	一日平均
4月	30日	24人	352人	11.7人	356人	11.9人	105人	3.5人
5月	31日	25人	373人	12.0人	369人	11.9人	131人	4.2人
6月	30日	25人	377人	12.6人	390人	13.0人	154人	5.1人
7月	31日	25人	379人	12.2人	401人	12.9人	145人	4.7人
8月	31日	25人	381人	12.3人	349人	11.3人	159人	5.1人
9月	30日	25人	370人	12.3人	360人	12.0人	145人	4.8人
10月	31日	24人	305人	9.8人	414人	13.4人	129人	4.2人
11月	30日	22人	284人	9.5人	348人	11.6人	103人	3.4人
12月	31日	23人	327人	10.5人	371人	12.0人	122人	3.9人
1月	31日	25人	331人	10.7人	395人	12.7人	118人	3.8人
2月	28日	26人	302人	10.8人	408人	14.6人	91人	3.3人
3月	31日	26人	368人	11.9人	483人	15.6人	111人	3.6人
合計	365日	295人	4149人	11.4人	4644人	12.7人	1513人	4.1人

4 月別・介護度別登録人数一覧表

介護度 月	要支援1		要支援2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
4月	1	2	0	1	1	5	1	7	0	3	1	2	0	0	4	20	24
5月	0	2	0	1	2	6	1	7	0	3	1	2	0	0	4	21	25
6月	0	2	0	1	2	6	1	7	0	3	1	2	0	0	4	21	25
7月	0	2	0	2	2	6	1	7	0	3	1	1	0	0	4	21	25
8月	0	2	0	2	2	6	1	7	0	3	1	1	0	0	4	21	25
9月	0	2	0	2	2	6	2	7	0	2	1	1	0	0	5	20	25
10月	0	2	0	2	2	5	2	7	0	2	1	1	0	0	5	19	24
11月	0	2	0	2	1	5	2	7	0	2	0	1	0	0	3	19	22
12月	1	2	0	2	0	5	2	7	0	3	0	1	0	0	3	20	23
1月	1	2	0	2	0	6	2	7	1	3	0	1	0	0	4	21	25
2月	1	2	0	2	1	5	2	8	1	3	0	1	0	0	5	21	26
3月	1	2	0	2	2	5	2	8	1	2	0	1	0	0	6	20	26
合計	5	24	0	21	17	66	19	86	3	32	7	15	0	0	51	244	295

(人)

5 行事等

月	行事内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の花の壁掛け作り ・お花見バスハイク
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・パフェづくり ・花の日会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・父の日会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕会 ・Beサポ！交流イベント
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほしめぐり夏祭り
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつバイキング
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンボかるた大会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・みずき団子づくり
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ作り ・節分行儀
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・つるし雛見学 ・雛祭り会

6 事故・苦情受付状況

【介護事故について】

①月別件数

4月	0件	10月	0件	
5月	3件	11月	1件	
6月	2件	12月	0件	
7月	0件	1月	1件	
8月	1件	2月	0件	
9月	0件	3月	2件	
		合 計	10件	

②内容

	今年度	前年度
・転倒	3件	5件
・外傷	0件	2件
・異食	0件	1件
・熱傷	0件	0件
・誤薬	3件	8件
・その他	4件	7件
合 計	10件	23件

【苦情について】

受付年月日	部 署	苦情内容
令和6年7月16日	小多機	職員の言葉使い・伝え方について
令和6年10月20日	小多機	コロナウイルスに感染した場合の説明責任について

7 研修・実習生・ボランティアの受け入れ

①研修生、実習生、学習生について

年月	内容	人数
令和6年9月	花巻職業訓練協会の職場実習	2名
延べ人数		2名

②ボランティアについて

年月	内容	人数
令和6年9月	歌亨会による慰問	7人
令和7年2月	熊野神社豆まきボランティア	10名以上
延べ人数		17名以上